

受験者 ハンドブック CAMS認定資格試験





CAMSを獲得する理由とは？

公認AMLスペシャリスト(Certified Anti-Money Laundering Specialist、CAMS)の称号は、国際AML/CFT(マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策)規則を卓越した水準で理解していることを意味します。CAMS認定試験に合格すれば、AML/CFT(マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策)の権威と認められたことになり、金融機関の金融犯罪リスクの軽減に役立ちます。国際的に名声があり、また承認されており、世界各国の政府がCAMS認定資格をAML/CFT(マネー・ローンダリング対策およびテロ資金供与対策)コンプライアンスにおけるゴールドスタンダードとして認められています。

” CAMS認定資格は、私がこの分野における専門家であるという事実を強化してくれます。これは、特に転職する際に役に立ちました。ACAMS、およびそのシカゴチャプターは、私の知識レベルを向上させ、最新状況を常に把握し、仲間とのネットワークを維持する機会を与えてくれました。

Tara Marie Dabek (タラ・マリー・ダベック)、CAMS
リスクアナリスト
BMOハリス銀行、北米

CAMS認定資格：

- 金融機関がAML分野の専門的な知識を有することを検査官に証明できます。CAMSは、規制当局および金融サービス産業によってAML認定資格のベンチマークとして認められています。
- 組織がリスクを最小限に抑えるのに役立ちます。CAMS認定資格を持つチームを有することで、同僚が一般的レベルのAMLの知識を共有し維持していることが保証されます。試験準備の学習をすることで、カスタムAMLプログラムの設計および実行のガイダンスも得られます。
- スタッフのスキルをアップグレードします。認定資格を維持するために必要な試験準備および継続的教育を通じて、従業員のスキルを磨き、最新知識を保つことが保証されます。CAMS認定資格を持つチームを有することで、AMLプログラムの信頼性が飛躍的に高まり、規制当局から取り組みと継続的努力の高評価が得られます。

CAMSの称号を獲得すれば、以下のように様々なメリットが得られます。

- 金融犯罪の検知および予防の技術をより良く理解でき、専門分野での付加価値が向上します
- マネー・ローンダリングの脅威から金融機関を守り、金融犯罪のリスクを最小限に抑えます
- 準備と学習を通して義務付けられたAMLトレーニングの要件を満たせます
- AML専門知識を検査官および規制当局に証明できます

CAMS試験準備及びサポート

CAMS試験には完全な準備が必要です。ご心配なく、当協会は常に皆様を支援いたします。当協会の認定資格プログラムは、試験準備を適切に行うために必要なすべてをご用意いたします。

CAMSスタディーガイド

CAMSスタディーガイドは、厳格なCAMS試験に備えるための主要な参考資料であり、コンテンツの情報源です。

CAMS 試験準備オンラインコース

双方向のオンラインコースは、自分のペースで履修できる学習オプションです。オンライントレーニングコースのメリットは以下の通りです。

- 時間の余裕があるときに参加できます。ログインしてセッション内のコースを聴講し、必要に応じてコースの内容を再生して復習できます。
- 職場または自宅からログインできます。渡航の時間または費用を心配する必要はありません。
- 必要に応じて何度も復習できます。試験の前に記憶を呼び起こして復習するため、必要なだけ何回でもログインできます。

CAMSバーチャルクラスルーム

特別な指導および学習プログラムが必要な受験者は、CAMSバーチャルクラスルームへの登録を選択することができます。CAMSバーチャルクラスは受験者へ計画的な学習環境を提供します。学習内容を6つに分割し、ライブで行われるウェブベースのインタラクティブ授業形式で、講師と週1回、2時間対面できます。CAMSバーチャルクラスルームは、週ごとのホームワークとリーディングの課題によって、受験者が合格のための実力を養えるよう設計されています。

クラスルームの開催日時を確認するには、www.acams.orgをご参照ください。



CAMS認定資格について

このハンドブックについて

このハンドブックでは、資格の要件、方針、試験内容の概略および受験申込書を含む、CAMS試験のために登録する必要がある内容を紹介します。CAMS認定資格を有効に保ち更新するための、CAMS資格更新のポリシーも紹介いたします。

受験の流れ

ステップ1: apac@acams.org へのお問い合わせ、会員資格とCAMS認定資格試験パッケージを選択する。

ステップ2: 請求書を受領した後、受験料のお支払い。

ステップ3: 受験料の支払後、CAMSスタディーガイドのPDFファイル、フラッシュカード、及びCAMS試験準備オンラインコースの受領。

ステップ4: オンラインで受験申込書及び必要書類の提出。 https://acams.secure.force.com/store/signin?pg=ACAMS_Checklist

CAMS受験資格要件およびACAMS会員資格

CAMS試験の受験者は以下の条件を満たす必要があります。

- 有効なACAMS会員資格
- 40ポイントが必要
 - 学歴
 - 準学士は10ポイント
 - 学士は20ポイント
 - 修士は30ポイント
 - 法科大学院卒または博士は40ポイント
 - 職歴
 - 各就業年につき10ポイント
 - 無制限
 - トレーニング:
 - 金融犯罪に関するトレーニングを1時間受講する毎に1ポイント
 - 無制限

資格要件を満たしているかチェックする場合は、こちらをご参照ください。 [資格検査フォーム](#)

CAMS試験に合格し、CAMS認定資格の使用および表示を希望する受験者は、有効なACAMS会員資格を得ている必要があります。

差別を行わないことの声明

ACAMSは、年齢、性別、人種、皮膚の色、宗教、出生国、障がい、または婚姻の状態により受験者を差別することはありません。

受験料

バーチャルクラスルームオプション付きCAMSパッケージ:

民間部門	\$2,180 USD
公的部門*	\$1,790 USD

標準CAMSパッケージ
(バーチャルクラスルームなし):

民間部門	\$1,695 USD
公的部門*	\$1,295 USD

* 政府機関職員

受験申込方法

受験の流れのステップ1をご参照ください。

受験料は、クレジットカード、個人小切手、キャッシュチェック、マネー・オーダー、または電信送金(電信送金には個人が特定できる情報を含める必要があります)で行っていただくことができます。小切手は、ACAMSを受取人とする必要があります。価格は変更されることがあります。拒否されたクレジットカードおよび/または不渡りの小切手は、\$25USDのペナルティの対象となります。

ACAMS (HK) Limited
60/F, One Island East
18 Westlands Road
Quarry Bay, Hong Kong S.A.R.

ご質問がございましたら、オンラインのお問い合わせページまたはapac@acams.orgまでご連絡ください。

経歴検証

ACAMSは、CAMS試験の受験を希望するすべての人々について、前科を含む経歴検証を実施する権利を留保します。受験者は、経歴検証承認書に必要事項を記入することが要求される場合があります。

ACAMSが経歴チェックを実施した場合、受験者は受験申込のステータスに関してACAMSから通知を受け取ります。

当社の整合性およびその使命を全うするために、個人が経歴チェックの結果不合格となった場合、CAMS試験の受験が認められないことをご承知ください。

ACAMSおよびCAMS認定資格について

2001年に創設された公認AMLスペシャリスト協会 (Association of Certified Anti-Money Laundering Specialists®, ACAMS) は、マネー・ローンダリング対策分野の専門家に特化した一流の会員組織です。ACAMSの使命は、世界中でマネー・ローンダリングおよびその他の金融犯罪の検知および防止に従事する人々の専門知識、スキル、経験を向上させることです。

CAMS試験は、マネー・ローンダリング対策のための検知、防止、および執行における適性と専門知識を厳密に検査する、国際的に公認された試験です。試験に合格した方は、AML分野での権威を示す称号である公認AMLスペシャリスト (Certified Anti-Money Laundering Specialist®, CAMS) となります。

CAMS資格認定試験

CAMS資格認定試験について

CAMS試験は、120の多肢選択式問題で構成されています。CAMS認定資格を得るための最低スコアは75です。

全ての受験者に、3.5時間の回答時間が与えられます。当て推量についてのペナルティはありません。合格するチャンスを最大にするために、問題を未回答のまま残すことは避けてください。練習問題については、スタディーガイドの第6章をご参照ください。

免責事項: 練習問題は、実際のCAMS試験における問題と同一の形式や難易度を示すことは意図していません。これらは、受験者がスタディーガイドの内容を復習するために作成された参考資料です。

CAMS試験の概略

CAMS試験は4分野で構成されます。以下に、各分野の試験目的と、それぞれの割合を示します。

I. マネー・ロンダリングとテロ資金供与に関するリスクと手口 26%

- 1.1 個人がAML法に違反するリスクを特定してください。
- 1.2 金融機関がAML法に違反するリスクを特定してください。
- 1.3 マネー・ロンダリングの経済的および社会的影響を特定してください。
- 1.4 制裁(例: OFAC、国連、EU)が課される目的を特定してください。
- 1.5 テロへの資金供与の方法を特定してください。
- 1.6 銀行およびその他の預金受託金融機関で使われる、資金洗浄の方法を特定してください。
- 1.7 保険会社で使われる資金洗浄の方法を特定してください。
- 1.8 仲介業者、投資アドバイザー、および資本市場(例: 有価証券、先物取引)を利用した、資金洗浄の方法を特定してください。
- 1.9 ゲーム業界(例: カジノ)で使われる、資金洗浄の方法を特定してください。
- 1.10 貴金属または高額商品の販売会社で使われる、資金洗浄の方法を特定してください。
- 1.11 不動産業界で使われる資金洗浄の方法を特定してください。
- 1.12 両替所およびマネー・サービス業者で使われる、資金洗浄の方法を特定してください。
- 1.13 弁護士、公証人、会計士、および会計検査官を利用した、資金洗浄の方法を特定してください。
- 1.14 信託および企業関連のサービス・プロバイダーについて所定の状況で、資金洗浄またはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.15 マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を可能にする技術に関連する、新興のリスクについて所定の状況で、レッド・フラッグを特定してください。
- 1.16 銀行ならびにその他の預金受入金融機関について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.17 保険会社について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.18 仲介業者、投資アドバイザー、および資本市場(例: 有価証券、先物取引)について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.19 ゲーム業界(例: カジノ)について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.20 貴金属販売会社および高額商品販売会社について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.21 不動産販売会社について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.22 両替所およびマネー・サービス企業について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.23 弁護士、公証人、会計士、および会計検査官について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.24 所定の状況で、人身売買を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.25 匿名の金融取引について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.26 所有権の透明性の欠如(例: ペーパーカンパニー、信託財産)について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与を示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.27 資金移動について所定の状況で、マネー・ロンダリングまたはテロ資金供与が起きているおそれを示すレッド・フラッグを特定してください。
- 1.28 商取引に関連する所定の状況で、貿易に基づくマネー・ロンダリングが起きていることを示すレッド・フラッグを特定してください。

CAMS資格認定試験

II. マネー・ロンダリング防止対策(AML)とテロ資金供与対策(CTF)に対するコンプライアンス基準 25%

- 2.1 FATF(金融活動作業部会)40勧告の主要な内容を特定してください。
- 2.2 AML管理の手薄な特定の法域で認知度を高めるために、FATFが使用するプロセスを特定してください。
- 2.3 バーゼル銀行監督委員会顧客デュー・ディリジェンス原則(BASEL Committee Customer Due Diligence Principles)の主要な内容を特定してください。
- 2.4 プライベート・バンキングに関連するウォルフスバーグ・グループのAML原則の主要な内容を特定してください。
- 2.5 コルレス・バンキングに関連するウォルフスバーグ・グループのAML原則の主要な内容を特定してください。
- 2.6 マネー・ロンダリングに関するEU指令の主要な内容を特定してください。
- 2.7 域外適用を有する米国愛国者法(USA PATRIOT Act)の主要な内容を特定してください。
- 2.8 域外適用を有する米国財務省外国資産管理室(OFAC)の制裁の主要な内容を特定してください。
- 2.9 米国以外の金融機関が関与する所定の状況で、米国愛国者法の域外適用の影響を特定してください。
- 2.10 FATF型地域機関の主な役割を特定してください。
- 2.11 エグモント・グループ(Egmont Group)の主な目的を特定してください。

III. AML、CFT および制裁コンプライアンス・プログラム 28%

- 3.1 金融機関全体のリスク評価の構成要素を特定してください。
- 3.2 純然たるリスクを伴う所定の状況で、講じられるべき適切な行動指針を特定してください。
- 3.3 金融機関全体の管理、記録保持の要件、およびその他の緩和処置を伴う所定の状況で、どの程度これらの要素が適用されなければならないかを特定してください。
- 3.4 所定の状況で、様々な顧客や職務権限を対象にトレーニングを提供する際の主要な項目を特定してください。
- 3.5 所定の状況で、AMLトレーニング・プログラムの主要な要素を特定してください。
- 3.6 金融機関がAMLの監視に対処する方法において、経営陣および取締役会が果たす役割を特定してください。
- 3.7 所定の状況で、金融機関がAML監督に対処する方法において、経営陣および取締役会が果たす役割を特定してください。
- 3.8 所定の状況で、金融機関のための顧客オンボーディングの実施方法を特定してください。
- 3.9 所定の状況で、自動化されたAMLツールの効率性および正確性を向上させられる領域を特定してください。
- 3.10 所定の状況で、強化された顧客管理措置が必要となる顧客および可能性を持つ従業員を特定してください。
- 3.11 所定の状況で、金融機関を通じて資金を追跡するために従うべき手続きを特定してください。
- 3.12 一般的な顧客の行動を含む所定の状況で、疑わしい行動を特定してください。
- 3.13 いくつかの疑わしい顧客の行動を含む所定の状況で、金融機関がこれらの行動に対応する方法を特定してください。
- 3.14 所定の状況で、不明瞭な電信送金情報(例:受益者、依頼人)のレッド・フラッグおよび(社内外の)圧力を特定してください。
- 3.15 所定の状況で、取引または口座の使用(例:現金決済、現金以外の預金、電信送金、信用取引、貿易金融、投資活動)に関連したレッド・フラッグを特定してください。
- 3.16 取引または口座移動に関連したレッド・フラッグを含む所定の状況で、金融機関がレッド・フラッグへ対応する方法を特定してください。
- 3.17 従業員の活動に関連したレッド・フラッグを含む所定の状況で、金融機関が疑わしい取引へ対応する方法を特定してください。
- 3.18 所定の状況で、SAR/STRが提出されるべき状況を特定してください。
- 3.19 所定の状況で、文書内のSAR/STR情報の保護方法を特定してください。
- 3.20 所定の状況で、警察/政府の要請に対応する方法を特定してください。
- 3.21 複数の営業種目および/または複数の法域へ展開している金融機関について所定の状況で、マネー・ロンダリングのリスクを管理するために企業全体で活動を実施する際の主要な項目を特定してください。
- 3.22 所定の状況で、制裁の要件に準拠するために講じるべき適切な手順を特定してください。
- 3.23 制裁リストを最新に保持するための情報源を特定してください。
- 3.24 PEPとの関係について所定の状況で、リスクを軽減するための適切な手順を特定してください。
- 3.25 所定の状況で、現行のAMLプログラムを再評価する原因となる可能性を持つ、社内および社外の要因を特定してください。
- 3.26 所定の状況で、プログラムの必要な変更(例:方針/手続きの変更、トレーニングの強化)をいつ、どんな方法で実行するかを特定してください。
- 3.27 所定の状況で、新製品および新サービスに関連したマネー・ロンダリングと制裁のリスクを評価するための手順を特定してください。
- 3.28 所定の状況で、経営幹部および/または取締役会に伝達するべき社内または社外の要因を特定してください。
- 3.29 所定の状況で、AML監査の所見および/または規制当局の所見への対応方法を特定してください。
- 3.30 所定の状況で、AMLプログラムの監査の独立性を保証することの重要性を特定してください。
- 3.31 所定の状況で、AML監査への適切なリスクベース・アプローチを特定してください。

CAMS資格認定試験

IV. 調査プロセスの実行および支援 21%

- 4.1 重要なSAR/STRについて所定の状況で、それを経営幹部/取締役会に報告する方法を特定してください。
- 4.2 所定の状況で、SAR/STRを当局に報告するための適切な方法を特定してください。
- 4.3 疑わしい取引を特定するために使用されるすべての証明文書を維持し、厳重に保管する方法を特定してください。
- 4.4 所定の状況で、金融機関がマネー・ローンダリングのリスクが過度にわたるために、顧客との関係を終了するべきであることを示す要因を特定してください。
- 4.5 所定の状況で、法執行機関の要請に基づいて口座を開設したままにしておく際に考慮に入れなければならない要因を特定してください。
- 4.6 顧客調査を行う金融機関の所定の状況で、調査されなければならない領域および/または記録を特定してください。
- 4.7 金融機関の顧客を調査している規制当局または法執行機関について所定の状況で、金融機関が取るべき追加の手順を特定してください。
- 4.8 規制当局または法執行機関によって調査されている金融機関について所定の状況で、金融機関が取るべき行動を特定してください。
- 4.9 金融機関が同じ法域内および法域間の顧客関連情報を共有する前に、考慮に入れなければならない要因を特定してください。
- 4.10 潜在的に疑わしい行動に関わっている上級レベルの従業員(例:取締役、CEO)を含む所定の状況で、予想されるAML状況に対応する方法を特定してください。
- 4.11 AML行為に関与していることが予想される当事者にインタビューするために使用できる適切なテクニックを特定してください。
- 4.12 所定の状況で、調査で使用できる公的ソース・データおよびその他のソースを特定してください。
- 4.13 法執行当局が金融機関からの情報を要請する際に使用できる方法を特定してください。
- 4.14 法執行機関が調査時に金融機関から通常要求する情報の種類を特定してください。
- 4.15 国境を越えたマネー・ローンダリング調査を実施する際、当局(例:FIU(金融情報部門)、中央銀行、政府、規制当局)が協力し、支援を提供する方法を特定してください。
- 4.16 政府のFIUが行う内容、およびそれが公的部門ならびに民間部門と関わる方法を特定してください。
- 4.17 AML調査でのプライバシー保護およびデータ保護についての厳重なセーフガードの役割を特定してください。

PEARSON VUE試験前の注意点

受験特別措置の申し込み

ACAMS®は、地域の適用法で規定された、障がい有する受験者に対して、可能な範囲で適切な特別措置を提供することに取り組んでいます。特別措置を要請する誰もが、できる限り速やかに支援プロセスについて助言を受けられるよう保証することを目的としています。

各地域の適用法で規定された障がい有する受験者の方は、特別措置の要請について accommodations@acams.org までご連絡ください。担当部門より詳細情報をご連絡します。

試験日に関する予定の変更/キャンセルポリシー

登録した後に受験を取り消すことを要請した人に対する払い戻しは認められません。試験開始時刻の72時間前までにウェブを通じた予定変更またはキャンセルは無料です。また、試験開始時刻の72時間前までであれば、Pearson VUE コールセンター(+1 866-389-8339)でも\$20 USDの手数料で試験の予定変更またはキャンセルができます。

試験予定時刻の24～72時間前の予定変更またはキャンセルについて、Pearson VUEは\$100 USDの手数料を徴収します。オンラインシステムを使用せず、電話で試験予約をする場合、追加手数料がかかります。Pearson VUEコールセンターは、オンラインによる試験予約についての質問に無償で対応しています。但し、電話で試験を予約する場合、Pearson VUEは\$20 USDの手数料を徴収します。

受験時刻の24時間以内に試験をキャンセルする場合、又は受験しない場合は、ACAMSに必ず連絡して下さい。再度受験する場合には、新たに受験料の支払が必要です。(民間部門\$299 USD/公的部門\$199 USD)

試験当日

受付の時間を確保するため、予定の時刻より30分早く到着するよう計画してください。遅刻した受験者の受験は認めません。

身分証明

写真と署名入りの現行で有効な公的機関発行の身分証明書を2種類携帯してください。身分証明書の氏名は、登録に使用された氏名と一致していなければなりません。

本人確認要件:

- 受験者が登録に使用する姓名は、試験日に提示される2種類の身分証明書両方に記載された姓名と正確に一致している必要があります。
- 身分証明書はすべて、受験者が受験する国または地域で発行されたものである必要があります。受験者の受験国または地域で発行された、適格な身分証明書を持っていない場合、市民権を有する国からの海外渡航旅券と身分証明書が必要です。
- 受験者は有効な(期限が切れていない)身分証明書2種類の原本(コピーまたはデジタルID不可)、つまり第1の身分証明書(公的機関により発行された名前と最近の認識可能な写真および署名を含むもの)1種類と、第2の身分証明書(少なくとも名前と署名、または名前と最近の認識可能な写真を含む)1種類を提示する必要があります。

その他に身分証明として使用できるもの:

- 有効期限が切れた身分証明書は、有効な更新書類が添付されていない限り受け付けられません。
- 日本で受験する方は、[リンク](#)をクリックし、要件を確認してください。
- 公的機関発行の身分証明書に署名が記載されていないか、署名が埋め込まれている場合、第一の身分証明書と第二の身分証明書の要件が満たされている場合は、受験が可能です。
- 受験資格を得るために試験会場への携帯が要求される身分証明書についての質問は、www.pearsonvue.com/contactにてPearson VUEのカスタマーサービスまでお問い合わせください。身分証明書に関する方針の例外とみなされる受験者は全員、試験日の3営業日前までに、Pearson VUEのカスタマーセンターで事前認証を受ける必要があります。

持ち込み禁止のアイテム

- 携帯電話、携帯型コンピューター/パーソナルデジタルアシスタント(PDA)またはその他電子機器、ポケットベル、腕時計、財布、小銭入れ、銃器またはその他武器、帽子(およびその他宗教的理由のない頭部被覆物)、バッグ、コート、ジャケット、眼鏡ケース、ペン、鉛筆を含め、またこれらに限らず、いかなる私物も試験会場内に持ち込むことはできません。
- 0.5cm幅より大きいバレッタまたは髪留め、および1cm幅より大きいヘッドバンドまたはヘアバンドは試験会場内に持ち込むことはできません。取り外し可能で0.5cm幅より大きい宝飾品は試験会場内に持ち込むことはできません。
- 試験中の使用が試験プログラムスポンサーより許可されていない限り、いかなる書籍および(または)ノートも試験会場に持ち込むことはできません。

私物はすべて試験監督者に指示された場所に保管するか、自分の車に戻す必要があります。私物の保管を拒否する場合、受験することができず、かつ試験料金は返還されません。指定の安全な場所に保管する前に、すべての電子機器は電源を切る必要があります。

試験手順および行動規範

試験時間は3時間30分です。

追加の時間は認められません。休み時間はありません。試験会場を離れる際に、受験者はテストセンターの試験監督者の許可を得なければなりません。

テスト中は、試験内容に関するいかなる質問も行うことはできません。各受験者は自己の責任において、コンピューターに表示された指示を読み、試験監督者からの指示を注意深く聞いてください。

試験監督者は、以下の理由に基づき、受験者の試験への参加を拒否する権利を留保します。

1. 受験者の試験会場への入場が許可されていない場合。
2. 受験者が騒動を起こしたり、態度が悪質、またはその他非協力的であったりする場合。
3. 受験者が、他人に不正行為の助けを与える、または他人から助けを受け取る場合、またはそのような疑いがある場合。

PEARSON VUE試験前の注意点

4. 受験者が、試験会場から試験資料またはメモを持ち去ろうと試みた場合。
5. 受験者が、電子通信機器または電子記録機器を所有していることが発覚した場合。

試験の公正性/職業上の不正行為

すべての受験者の試験成績はモニタリングされ、何らかの形のカンニングを検知し検証するために、統計学的に解析される場合があります。また受験者は、質問または解答を含め、試験資料を開示してはなりません。これには、試験内容を他者に話すこと、試験の質問または解答の全部または一部を、直接または間接的に、任意の形態または手段で（「チャットルーム」や掲示板、フォーラムなどを含む）、記録、複製、または開示することが含まれます。得点の有効性に疑わしい点があると判定された場合、しかるべき検証の後に、その得点は無効として記録され、その受験者は、無期限に再試験から除外されるか、ACAMSによって定められた期間、再試験から除外されるおそれがあります。

試験の公正性

ACAMSは、CAMS試験の完全性を保証するために、厳しいセキュリティ対策を講じています。これらのセキュリティ対策には以下が含まれます。

試験監督者 - すべての規則および規制が守られることを保証するために、試験前、試験中、および試験後に試験監督者が立ち会います。

ビデオカメラ - 試験中にいかなる支援も与えられないことを保証するために、それぞれのテストセンターの試験会場の周囲には高機能のビデオカメラが配置されています。

オーディオ - 試験中にいかなる支援も与えられないことを保障するために、それぞれのテストセンターの各試験会場では生音声の録音が行われています。

試験センターの問題報告

試験中に何らかの不正行為があった場合、それぞれのテストセンターの試験監督者は、不正事件の正確な詳細を記録するセンター問題報告書に必要事項をすべて記入します。

悪天候

試験当日に悪天候または予想されない緊急事態が起こった場合、ACAMSは、試験の中止および延期が必要な状況かどうかを判断します。すべての試験が予定どおり運営されるようにあらゆる試みが行われます。それでも試験がテストセンターで中止された場合、すべての予約されている受験者へ連絡し、変更済みの試験日または再申請の案内についての通知を送付します。

守秘義務

受験者は、試験終了後直ちに試験結果（合格または不合格）を受け取ります。この情報は、テストセンターで受験者にのみ公開されます。結果は、電話、ファックス、または電子メールで伝えられることはありません。組織が個人の試験費用を支払う場合、その組織はACAMSに試験結果を組織へ公開するよう要請することができます。もし受験者がこの情報を組織に公開されることを望まない場合、受験者はそのことをACAMSに書面で通知しなければなりません。

ACAMSは、認定資格取得者のリストを www.acams.org で公表しています。

再受験

不合格の場合、受験者には以下の再試験方針に基づき、再受験の機会が与えられます。

- 1回目の受験で試験に合格しなかった受験者は、30日経過後に再受験できます。
- 2回目の受験で試験に合格しなかった受験者は、60日経過後に再受験できます。
- 3回目またはそれ以上の受験で試験に合格しなかった受験者は、90日経過後に再受験できます。

最初の受験申込から1年を超えて再受験の申込みをする受験者は、受験料を全額支払う必要があります。

再受験を予約するには、以下の条件を満たす必要があります。

1. オンラインのお問い合わせページまたは apac@acams.org までインボイスを請求してください。
2. 受験料を支払い、新たに許可を取得します。
 - a) 民間部門のメンバーは、\$299 USD
 - b) 公的部門のメンバーは、\$199 USD
3. 受験日登録ウェブサイトを通して再受験日の登録をしてください。

不服申立て

ACAMSは、受験への拒否や認定資格の失効に不服があることに応じ、不服申立ての仕組みを提供しています。個人の責任において、不服の原因となった状況から30日以内に、ACAMSへ書面による要請を行うことによって申し立て手続きを開始してください。

以下の点にご注意ください。 不合格の試験結果は、試験の検証及び不服申し立ての理由とはなりません。

データおよび個人情報保護ポリシー

Pearson VUEのデータおよび個人情報保護ポリシーは、以下から参照できます。 pearsonvue.com/Legal/Privacy-and-cookies-policy.aspx。

Pearson VUEデモ

コンピューターベースのPearson VUE試験プラットフォームをプレビューする場合は、[こちらをクリックすると](#)デモが開始します。質問の種類やユーザーインターフェースに関する情報が紹介されており、試験前に慣れ親しんでおくことができます。

CAMS認定資格更新ポリシー

CAMS認定資格更新手続きの目的は、公認AMLスペシャリストが、マネー・ローンダリング対策の専門知識を継続し、向上させていることを確認することにあります。そのため、CAMS資格取得者は、以下に概説するように、トレーニング、教育、およびその他の専門的能力開発の活動を通して、継続的履修ポイントを取得する必要があります。

認定資格更新の要件

CAMS認定資格を更新するには、以下の条件を満たす必要があります。

1. 有効なACAMS会員資格を維持する
2. 継続的履修ポイントの要件を満たす
3. 適切な更新費用を支払い、オンラインで申込書を提出する

継続的履修ポイントの要件

- 3年毎以内に、合計60の継続的履修ポイントを取得しなければなりません。
- ACAMSが提供するトレーニングを通じて、最低12のポイントを取得しなければなりません。つまり、他の企業から得られたCAMSポイントは、ACAMS提供のトレーニングを通じて取得する12ポイントには数えられないことにご注意ください。
- 申込者は、CAMS認定資格証明書または最新の認定資格更新を得る前に完了したアクティビティについては、継続的履修ポイントを交付されません。
- 必要な60ポイントの上に取得した追加のポイントは、次のサイクルに持ち越すことはできません。
- 継続的履修ポイントを取得する期限は、認定資格更新の年の12月15日です。

認定コース

ACAMSは、認定資格更新に対してACAMSが認定していない活動を通じて得られたポイントを受理しません。認定されたコースの完全なリストは、ACAMSのサイト(<http://www.acams.org/cams-accreditation/>)でご覧いただくことができます。

CAMS認定資格更新の締切

認定資格更新申込者は、必要事項がすべて記入されたCAMS認定資格更新申込書と費用を、最初の認定資格取得、または直近の認定資格更新から3年目の12月15日までに提出してください。12月15日の締切に間に合わなかった申込者には\$50 USDの延滞料が適用され、締切後90日間のみ受理されます。

文書化

申込者は、認定資格更新申請書以外の証明書類を提出する必要はありません。しかし、ACAMSが申込者の記録を監査する必要があると認めた場合に備えて、ファイルに証明書類元本のコピーを保管するようお勧めします。

認定資格更新の監査

ACAMS監査手続きは、ACAMSに認定された人々が認定資格更新の要件に従っていることを確実にするために作成されています。

監査は、全ての認定資格更新クラスについて実行されます。ACAMSは、選択された監査候補者に手続きを通知します。

認定資格更新費用

認定資格更新費用		
早期申込	\$200 USD	申込手続きおよびお支払いを10月1日までに終えていただく必要がございます。
通常申込	\$250 USD	申込手続きおよびお支払いを12月15日までに終えていただく必要がございます。
後期申込	\$300 USD	申込手続きおよびお支払いを周期翌年の3月31日までに終えていただく必要がございます。

ACAMSは、更新周期翌年の4月1日以降にお手続きされた認定資格更新の申請は、受理いたしません。お支払いは、小切手、クレジット・カード、および電信送金が可能です。

認定資格の喪失

- 3月31日の後期申込締切に間に合わなかったために認定資格更新ができなかった方は、認定が取り消されます。
- ACAMS会員資格の維持を怠った方は、認定資格が取り消されます。
- 認定資格更新の期限が切れたCAMS資格取得者は、CAMS試験を再受験し合格することによってのみ資格を更新することができます。

会員資格のステータス

認定資格を更新するには、過去の3年間にわたって連続的なACAMS会員資格を維持する必要があります。

認定資格更新費用

費用は、指定の期限までにお支払いください。払い戻しはできません。認定資格更新費用は予告なしに変更されることがあります。不正確な支払い金額で申込書を提出した申込者は、差額を請求され、満額が支払われるまで未処理のままになります。費用は、クレジット・カード、電信送金、またはACAMSを受取人とする小切手にて支払えます。現金は受け付けません。小切手または電信送金によるすべてのお支払いには、申込の氏名および会社名を表示する必要があります。

認定資格更新周期

認定資格更新の周期は、CAMS認定資格を取得した日または資格を更新した日の年から起算して、3年目の12月15日です。

申し込み

[こちらから](#)オンラインにて申込書を提出ください。審査および通知のために、ACAMSが申込書を受け取ってから5~7営業日がかかります。締切(例:10月1日、12月15日、または3月31日)近くに提出された申込書は、受理する認定資格更新申込が増えるため、審査により長い時間がかかる場合があります。

CAMS認定資格更新ポリシー

後期申込方針

3月31日の後期申込の締切を過ぎた場合、CAMSの資格を得るために会員はCAMS試験を受験しなければなりません。例外は、以下の「延長」のセクションに規定されている、酌量すべき事態による場合のみです。

延長

酌量すべき事態—長期にわたる失業または申込者もしくは近親者(例:配偶者または子ども)の重篤な疾病など—により、会員が必要な継続的履修ポイントを3年間で取得することが妨げられる場合があります。こうした場合、認定資格更新期限の1年間の延長が要請できます。延長は、会員の認定資格更新期間に1度のみ認められ、最初の認定資格更新期限(10月1日)の少なくとも3か月前に受理される必要があります。延長申請料金は、\$100 USDです。会員は、認定資格更新期限日までに、試験によって認定資格を更新することを選択することもできます。延長が適用される例は以下の通りです。

1. 3年間の認定資格更新周期の少なくとも1年間、一時解雇されていたために、または出産/育児のために仕事から離れていた会員。
2. 相当な長期間、重篤な疾病の家族の看病に当たっていた会員、または自身が重篤な疾病に罹患した会員。
3. 最低1年間以上、軍隊で兵役に就いていた会員。

延長が承認された場合、認定資格更新の有効期限は1年間延長され、必要な継続的履修ポイントを取得するのに十分な時間が認められます。その期間の終了時に、会員は、継続的履修の要件を正常に満たしていることを

証明する必要事項が全て記入された認定資格更新申込書を提出しなければなりません。認定資格更新申込料金も、その時に全額支払う必要があります。以上の正常な認定資格更新に基づいて、延長期間の終了時に、新たな3年間の認定資格更新の周期が開始されます。

延長を要請するには、最初の認定資格更新締切日(10月1日)の少なくとも3か月前に、以下の書類を提出する必要があります。

1. 酌量すべき事態の詳細を記載した、書面による延長の要請 certification@acams.org に送信してください。
2. 酌量すべき事態の証拠書類。これには、医師からの診断書、契約解除通知、または失業保険の領収書などが含まれます。
3. 延長料金は、\$100 USDです。
4. 認定資格更新の要件を満たすために行った取り組みを証明する完全な認定資格更新申込書。

延長の適用外

認定資格更新に必要なポイントを期限日までに取得していない会員、または認定資格更新の手続きを期限日までに完了していない会員。

期限の切れた認定資格

認定資格更新締切期限(3月31日)を過ぎて3か月以内に申込書を提出しない会員は、認定されていないものと見なされ、直ちにCAMS資格の使用を止めなければなりません。認定されるためには、受験者はCAMS認定資格パッケージを購入し、試験を再受験する必要があります。

試験による認定資格更新

試験による認定資格更新を選択する場合は、通常申込締切日(12月15日)までに、受験料とともに申請書を提出しなければなりません。再受験の費用は、\$299 USDです。この金額は、予告なしに変更されることがあります。不正確な支払い金額とともに申請書を提出した申込者は、差額を請求され、満額が支払われるまで申請書は未処理のままになります。料金は、クレジットカード、電信送金、またはACAMSを受取人とする小切手で支払えます。現金は受け付けません。小切手または電信送金によるすべてのお支払いには、申請者の氏名および会社名を表示する必要があります。料金の払い戻しはできません。

申込者はこのオプションに関して新しい試験書類を提出する必要はありません。

お知らせおよび申込書の提出

会員は、認定資格更新周期に注意を払い、認定資格更新締切日以前に完全な申込書を提出しなければなりません。ACAMSは、すべての会員に、通知メールを失効日の6か月前と3か月前の2回送信します。**ACAMSはお知らせのメールを登録された電子メールアドレスに送信します。従って、変更があれば必ずACAMSに通知していただくことが重要です。**登録されたアドレスに送信されたお知らせメールを会員が受け取らなかったとしても、認定資格更新周期および提出の要件は変更されません。

CAMS認定資格更新ワークシート

認定資格更新アクティビティ

継続的履修ポイントを、認定資格を取得した年から3年周期以内に、合計60ポイント取得しなければなりません。会員は、合計ポイントのうち12ポイントはACAMSのトレーニングに参加して取得する必要があります。さらに、倫理に関するトピックから2ポイントを取得することもできます。適用可能な継続的履修についてのガイダンスについては、以下の表をご参照ください。

1. 専門的な経験	ポイント	上限
1.1 公共または民間部門において、マネー・ロンダリング規制やその関連分野*に関するフルタイムでの専門的な経験	8/年	24ポイント
2. ACAMSの会員資格	ポイント	上限
2.1 連続したACAMS会員資格	4/年	12ポイント
3. ACAMSの教育的コース、プログラム、およびセミナー	ポイント	上限
3.1 ACAMS主催の、マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*に関する会議、ワークショップ、セミナー、ウェビナー、シンポジウム、教育的セッションおよび/またはトレーニングセッションへの出席	1/時間	無制限
4. 教育的コース、プログラム、およびセミナー	ポイント	上限
4.1 マネー・ロンダリング規制やその関連テーマ*に関する会議、ワークショップ、セミナー、ウェビナー、シンポジウム、教育的セッション、トレーニングセッションへの出席	1/時間	無制限
4.2 公認の大学院、大学、または自国の銀行協会、またはそれらに相当する団体が提供するコンプライアンス教育を修了	6/活動毎	12ポイント
4.3 3年間の認定資格更新周期内に取得した、その他の専門的認定および/またはライセンス(CPA(公認会計士)、CFE(公認不正検査士)、MICA(国際規格準拠協会会員)、CPP(調達プロフェッショナル認定資格)、CRCM(公認規制コンプライアンスマネージャー)、または同等の認定資格)	4/活動毎	4ポイント
5. 指導、スピーチ、およびその他のプレゼンテーション	ポイント	上限
5.1 マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*を主題とする会議、ワークショップ、セミナー、シンポジウム、教育的セッションおよび/またはトレーニングセッションでのインストラクター、スピーカー、パネリスト、またはモデレーター	3/活動毎	無制限
5.2 マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*を主題とする公認大学または大学院でのコースの主任教官または講演者	6/活動毎	12ポイント
6. 刊行された著述の執筆者	ポイント	上限
6.1 マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*を主題とする刊行書籍の執筆者	8/活動毎	無制限
6.2 マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*を主題とする刊行書籍への寄稿	3/活動毎	無制限
6.3 マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*を主題とする刊行記事または小冊子の執筆者	3/活動毎	無制限
7. ボランティアサービス	ポイント	上限
7.1 ACAMS諮問委員会またはACAMSチャプター理事会の現役会員(有効な参加基準は、各々の理事会または委員会によって定められ、評価されます)	4/年	12ポイント
7.2 CAMSプロフェッショナルの開発および継続的履修に直接貢献している専門職団体の実行委員会、役員会、または諮問委員会の会員	4/年	12ポイント
7.3 マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*を主題とする年次総会または主要会議の開催委員会への参加	3/役職	9ポイント
7.4 マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*の主題に関する任務の国際団体(すなわち、FATF、CFATFなど)への代表者としての特派	5/役職	10ポイント
8. その他の業績	ポイント	上限
8.1 マネー・ロンダリング規制および/または関連テーマ*の専門的な証人としての裁判での証言	4/事例	8ポイント
8.2 マネー・ロンダリング規制または関連した主題*のテーマに関する特別な活動(受理およびポイントの認定はACAMSの判断によります)	1-6/活動	6ポイント
合計ポイント	総計	

* 例として、詐欺防止、リスク管理、法令順守、テロ資金供与管理、セキュリティ、(前記のテーマのどれかに関連する)テクノロジー、および/またはその他の関連した主題が含まれます。このマトリクス下の活動に授与されるポイントは、通知なしで変更されることがあります。



ACAMS

Attn. Certification Department
Brickell City Tower
80 Southwest 8th Street, Suite 2350
Miami, FL 33130 USA
電話: +1.305.373.0020 または +1.866.256.8270
Fax: +1.305.373.7788 または +1.305.373.5229
電子メールアドレス: info@acams.org

ACAMS – アジア太平洋

60/F, One Island East
18 Westlands Road
Quarry Bay, Hong Kong S.A.R.
電話: +852 3750 7684 / 7658 / 7694
Fax: +852-3010 1240
電子メールアドレス: apac@acams.org

ACAMS – 欧州本部

Level 25, 40 Bank St
Canary Wharf
London E14 5NR
United Kingdom
電話: +44 20 3755 7400
電子メールアドレス: europa@acams.org

ACAMSは、郵送によるお申込みは受付けておりません。
ACAMSウェブサイトにありますオンラインフォームからお申込みください。